

登記申請書

登記の目的 所有権登記名義人住所変更（注1）

原因 平成29年 月 日地番変更（注2）

変更後の事項 住所 ○○市○○町○○ 1001番1 （注3）

申請人 ○○市○○町○○ 1001番1 （注4）

法務太郎 印（注5）

連絡先の電話番号 000-000-0000 （注6）

添付情報

登記原因証明情報（注7） 非課税証明書（注8）

平成 年 月 日申請 金沢地方法務局 支局

登録免許税（注9）

登録免許税法第5条第5号（登記官の職権による地番変更）により非課税

不動産の表示（注10）

不動産番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	（注11）
所在地	○○市○○町○○	
地番	1 0 0 1 番 1	
地目	宅 地	
地積	1 2 3 ・ 4 5 平方メートル	

不動産番号	0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 1 2	
所在地	○○市○○町○○ 1 0 0 1 番 地 1	
家屋番号	1 0 0 1 番 1	
種類	居 宅	
構造	木造かわらぶき2階建	
床面積	1階 4 5 ・ 6 7 平方メートル	
	2階 3 4 ・ 5 6 平方メートル	

※ これは記載例です。下線が引かれている部分を申請内容に応じて書き直してください。（注）は記載しないでください。

◇ 登記所からのお願い

- ① 申請書はA4の用紙に記載し、添付書類と共に左綴じにして提出してください。紙質は長期間保存できる丈夫なもの（上質紙等）を使用してください。
- ② 文字は、直接パソコン（ワープロ）を使用するか、インク、黒色ボールペン（カーボンペン）、カーボン紙等を利用して、はっきりと書いてください。鉛筆は、使用できません。
- ③ 郵送による申請も可能です。申請書を郵送する場合は、申請書を入れた封筒の表面に「不動産登記申請書在中」と記載の上、書留郵便により当該不動産を管轄する登記所宛てに送付してください。

なお、登記完了証の郵送を希望する場合には、郵便切手（書留料金分が必要です。）を付した返信用の封筒を同封してください。

◇ 記載例の解説

- （注1） 所有権の登記名義人（所有者）の住所を変更することを表示します。
- （注2） 住所地番が変更された年月日を記載します。
- （注3） 住民票等に記載されている変更後の新しい住所を記載します。
- （注4） 住民票等に記載されている変更後の新しい住所を記載します。
- （注5） 所有権の登記名義人（所有者）の氏名を記載し、末尾に押印します（認印で結構です。）。
- （注6） 申請書の記載事項等に補正すべき点がある場合に、登記所の担当者から連絡するための電話番号を記載します。
- （注7） 登記原因証明情報として、市・町が発行した住民票等（地番変更後の住所が記載されているもの）を添付します。
- （注8） 非課税を証する書面として、法務局から送付された地番変更通知書又は登記事項証明書等を添付します。
- （注9） 登記原因が、今回の地番変更のみによる場合は、登録免許税法5条5号の規定により非課税（不要）です。
- （注10） 登記の申請をする不動産を、登記事項証明書の記載のとおり正確に記載してください。
- （注11） 不動産番号を記載した場合は、土地の所在、地番、地目及び地積（建物の所在、家屋番号、種類、構造及び床面積）の記載を省略することができます。